



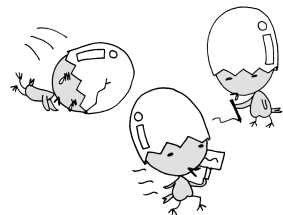
作って学ぶ
VISUAL BASIC .NET

瀬戸 遥

SETO, Haruka

<http://www.big.or.jp/~seto/>

<http://hp.vector.co.jp/authors/VA006682/>



MDIフォームを 使ってみよう—その2—

Technology Tools

- Visual Basic .NET
- Visual C# .NET
- SQL Server 2000
- Oracle 9i
- Access 2002
- ASP.NET
- Internet Information Services
- Other:

Level



Samples

この記事で取り上げたソースコードおよびサンプルプログラムは、付録CD-ROMの¥DOTNET¥TAMAHIOディレクトリに収録しています。

¥MDI_2
今回のサンプル



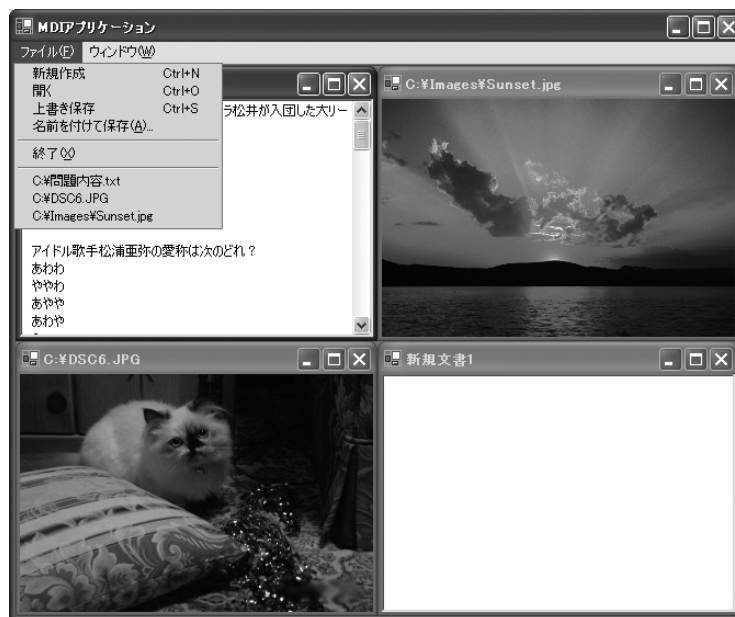
MDIアプリを 拡張してみよう

今月は、前回作成したMDIアプリケーションの機能を拡張してみたいと思います (図1)。

組み込む機能は、次の4つです。

- ・子フォームのウィンドウを整列させる機能
- ・開いた文書の上書き保存や新規文書などを別名で保存する機能
- ・一度開いたファイルの名前をメニューに登録する機能
- ・メニューに登録されたファイル名をクリックすると再度開く機能

図1：機能を拡張するとこんなアプリケーションに





子フォームを きれいに並べたい

最初は、子フォームのウィンドウをMDIフォーム内で整列させる機能を追加します。Windowsアプリケーションでよく組み込まれている機能ですね。

●メニューを追加しよう

まずは、親フォームにメニューを追加しましょう。「ウインドウ」メニューに次のメニューコマンドを追加してください(図2)。

- ・重ねて表示
- ・上下に並べて表示
- ・左右に並べて表示
- ・アイコンの整列

●ポイントはメソッドの引数

メニューを追加したら、それぞれのイベントプロシージャを作成し、コードを組み込みます。

```
Private Sub MenuItem7_Click(略) Handles MenuItem7.Click
```

```
End Sub
```

```
Private Sub MenuItem8_Click(略) Handles MenuItem8.Click
```

```
End Sub
```

```
Private Sub MenuItem9_Click(略) Handles MenuItem9.Click
```

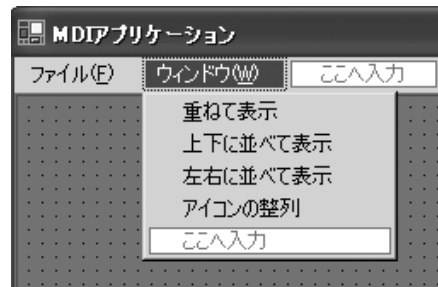
表1: MdiLayout列挙体のメンバ

メンバ名	説明
ArrangeIcons	アイコン化されたすべてのウィンドウをMDI親フォームのクライアント領域内に並べて表示
Cascade	すべてのウィンドウをMDIフォーム内に重ねて表示
TileHorizontal	すべてのウィンドウをMDIフォーム内に水平に並べて表示
TileVertical	すべてのウィンドウをMDIフォーム内に垂直に並べて表示

表2: LayoutMdiメソッドの引数

メニュー項目	メソッドの記述
重ねて表示 (MenuItem7)	LayoutMdi(MdiLayout.Cascade)
上下に並べて表示 (MenuItem8)	LayoutMdi(MdiLayout.TileHorizontal)
左右に並べて表示 (MenuItem9)	LayoutMdi(MdiLayout.TileVertical)
アイコンの整列 (MenuItem10)	LayoutMdi(MdiLayout.ArrangeIcons)

図2: 完成した「ウインドウ」メニュー



```
End Sub
```

```
Private Sub MenuItem10_Click(略) Handles MenuItem10.Click
```

```
End Sub
```

MDIフォームでは、**LayoutMdi**メソッドを使って、MDIフォーム内のウィンドウの整列操作を行ないます。整列の使い分けは、メソッドの引数に設定する**MdiLayout**列挙体のメンバによってあらかじめ決められています。メンバは4つで、表1のようになります。

メソッドは、次のような書式で記述します。

```
Me.LayoutMdi(MdiLayout.Cascade)
```

こうして、作成した「ウインドウ」メニューの各メニュー項目に対応したLayoutMdiメソッドを、それぞれのイベントプロシージャに記述します。

メニュー項目とLayoutMdiメソッドの引数の対応は表2のとおりです。